

参加
無料

「伊予の食文化物語」シンポジウム

愛媛のはだか麦食文化を次世代へ

日時 ▶ 令和6年1月20日(土) 13時30分～16時

会場 ▶ 愛媛県生活文化センター (松山市北持田町139-2)

プログラム

1. 開会挨拶

垣原 登志子

松山短期大学／教授 (伊予の食文化物語／代表)

2. 基調講演

演題

愛媛のはだか麦食文化に期待すること

三成 由美

中村学園大学／学長補佐／名誉教授

3. パネルディスカッション

田中英樹

愛媛県副知事

徳井 教孝

中村学園大学栄養科学研究科
薬膳科学研究所所長／教授

牧 秀宣

有限会社 ジェイ・ウイングファーム／代表取締役

垣原 登志子

松山短期大学／教授 (伊予の食文化物語／代表)

●ファシリテーター

荒木 卓哉

愛媛大学大学院農学研究科
附属ハダカムギ開発研究センター長／教授

メッセージ

はだか麦は古くから瀬戸内地域で栽培され、主食として食されてきましたが、近年、食志向の変化により米・麦などの穀類の消費量が減少しています。このままでは地域の農産物が消えてしまう可能性があります。

愛媛のはだか麦食文化の継承と発展には、はだか麦を理解し伝統食に加え新たな加工利用方法を確立し、継承することが重要であると考えています。

本シンポジウムでは、愛媛のはだか麦食文化を次世代や国内外に伝えるために何をすればよいのか皆様と考えていきたいと思っています。

参加方法

事前 (1月16日消印有効) に参加申込願います。

申込方法

右記QRコードから応募用紙をダウンロード、必要事項をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申込みください。



- ① 電子メール 又は 応募用紙ダウンロードはこちら▲
- ② 御郵便にて送付願います。 多数応募の際に御利用願います。

① 電子メールでの申込先 E-mail :

iyono.shokubunka.monogatari@gmail.com

伊予の食文化物語モデル事業推進室



② 郵送の場合の送付先

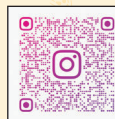
〒790-8566 松山市文京町 4-2

松山短期大学垣原研究室

電子メールはこちら▲

iyo.food_story

インスタグラムで『伊予の食文化物語』の活動等を紹介しています。



主催 伊予の食文化物語

後援 愛媛県、えひめ産業振興財団 (ものづくり産業支援事業研究部会)

共催 株式会社 松山丸三、有限会社 ジェイ・ウイングファーム、JA 全農えひめ、株式会社 母恵夢本舗
愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター、松山短期大学